



発表項目 (行事名)	「新千歳～ヘルシンキ線」の道外からの乗継利用拡大に向けた 仙台市内におけるPR活動の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 道では、12月16日に就航する「新千歳～ヘルシンキ線」の就航を契機に、内外の多数の空港と結ばれる新千歳空港の特性を活かして、<u>道外から欧州に向けた乗継利用を拡大することなどを目的として、「新千歳空港トランジット利用加速化事業」を展開しているところ</u>です。</p> <p>○ 今年度は、新千歳空港と毎日15便で結ばれる仙台空港を主なターゲットとし、<u>仙台市民を始めとする東北の方々に、日本と欧州を最速で結ぶ「新千歳～ヘルシンキ線」の利便性や、乗継空港としての新千歳空港の機能性や楽しみ方をご提案する</u>予定です。</p> <p>○ 今般、報道機関の皆様にも、<u>現時点における事業内容の概要を別紙によりお知らせするとともに、次により仙台市内においてPR活動を行います</u>ので、取材、報道等についてのご配慮をよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">仙台市内におけるPR活動</p> <p>1. 実施場所 12月6日(金)～7日(土)</p> <p>2. 実施内容 仙台市内の旅行事業者訪問(5社)及び街頭でのPR活動</p> <p>3. 実施者 北海道総合政策部航空局航空課 三浦主査、鳴海主任 フィンエアー 小峰東日本統括支店長 ほか</p> <p>4. 主なPR内容 ・新千歳～ヘルシンキ線のPR及び旅行商品造成依頼 ・「新千歳空港欧州トランジットクーポン(※)」のPR (※) 本事業で、道が仙台発の旅行商品を利用するお客様に提供する新千歳空港内対象商業施設で使用できるクーポン券</p> <p>5. スケジュール</p> <p>① 街頭での一般市民向けPR【取材可】 日時 12月6日(金) 10:45～ 12月7日(土) 11:00～ 場所 JTBトラベルゲート仙台前(仙台市青葉区中央3-6-8)</p> <p>② 旅行事業者への要請 12月6日(金) 11:45 日本旅行業協会東北支部 稲林事務局 12:00 日本旅行業協会東北支部 吉田支部長(日本旅行東北社長) 14:00 阪急交通社仙台支店 15:00 近畿日本ツーリスト仙台営業所 16:00 JTB個人事業本部MD推進室仙台駐在【取材可】 (仙台市青葉区一番町3-7-23)</p>		
担当 (連絡先)	総合政策部航空局航空課 (担当者: 中尾・三浦) TEL ダイヤルイン 011-204-5953 内線23-865		

新千歳空港トランジット利用加速化事業 主な事業内容

① 「新千歳空港欧州トランジットクーポン」の提供

東北発の新千歳～ヘルシンキ線利用旅行商品を利用される皆様に対し、新千歳空港の商業施設で使用できるクーポン券を提供

- ・券面金額 500円
- ・発行枚数 1,000枚(1人当たり5枚提供)
- ・利用期間 令和元年12月15日～令和2年3月27日
- ・旅行会社 H.I.S.、近畿日本ツリスト、JTB、日本旅行の商品



② 旅行商品パンフレットの造成支援

新千歳空港乗継利用の旅行商品を造成する東北の旅行事業者に対し、パンフレット作成等に要する費用の一部を支援

(例)



③ 旅行商品の新聞広告掲載支援

新千歳空港乗継利用の旅行商品を造成する東北の旅行事業者に対し、新聞広告作成等に要する費用の一部を支援

(例)



④ 映画広告(シネアド)の実施

仙台市内の映画館において、上映開始前のCM(シネアド)を放映

- ・放映箇所 TOHOシネマズ仙台、MOVIX仙台
- ・放映期間 令和2年1月17日～令和2年1月30日
- ・放映作品 「ラストレター」(1月17日～1月23日)
「キャッツ」(1月24日～1月30日)

⑤ PR動画の制作

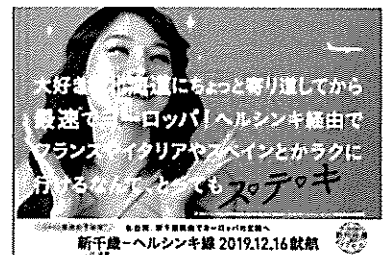
「新千歳～ヘルシンキ」線の魅力と認知度向上のためのPR動画を制作

- ・PR動画 (令和元年12月6日正式公開予定)



⑥ 車内広告の実施

JR仙台駅と仙台空港を結ぶ「仙台空港アクセス鉄道」の車内で、ドア横にステッカー広告を掲出



- ・掲出期間 令和元年12月1日～令和2年2月29日

キャンペーンロゴマーク

東北を始めとする様々な空港から、新千歳空港経由で気軽に欧州へ旅立とうとのメッセージを表現

